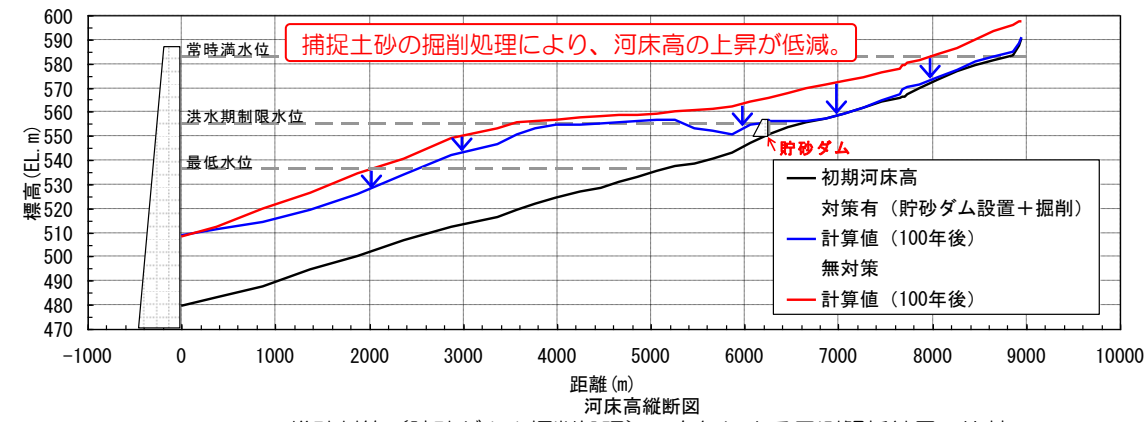
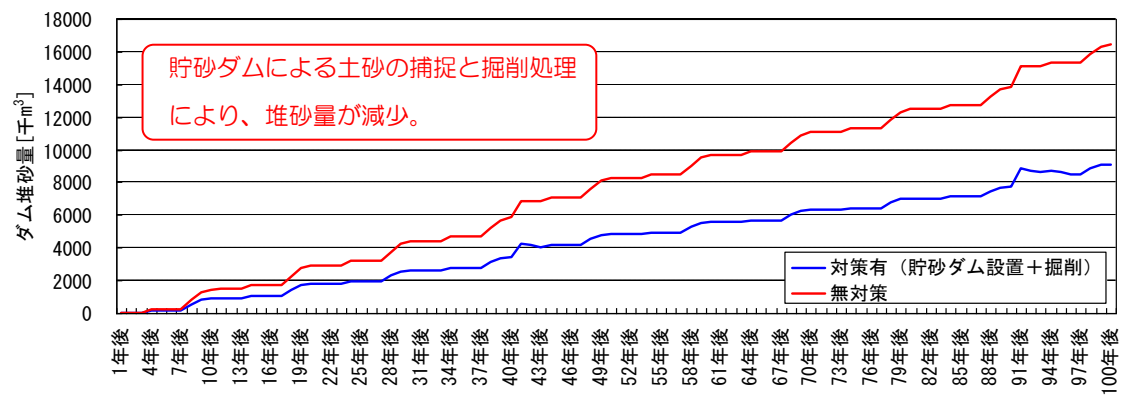


一次元河床変動解析（ダム堆砂検討）



堆砂対策（貯砂ダム+掘削処理）の有無による予測解析結果の比較
 貯砂ダムを設置し、年度末毎に貯砂ダム天端以上の土砂を掘

- 適用分野および特徴
- ダム湖内の流況、堆砂、濁度変化を計算可能
- 流入・放流土砂量の検討が可能
- 河床材料の粒度変化の検討が可能
- 浚渫、貯砂ダム、排砂バイパス、置き土、湖内移送、埋立等の種々の堆砂処理を考慮可能

- その他
- ・ 掃流砂、浮遊砂、ウォッシュロードの3つの移動形態を考慮可能。
- ・ 交換層、遷移層、堆積層の概念を導入した多層モデルにより、河床材料の鉛直変化を計算。
- ・ 貯水容量の変化についても計算結果より算出可能。

■ 備考